

# 『フラワーリースのがま口ポーチ』 デザイン制作：加藤 佐保子 (nål og tråd)



## 材料 (用意するもの)



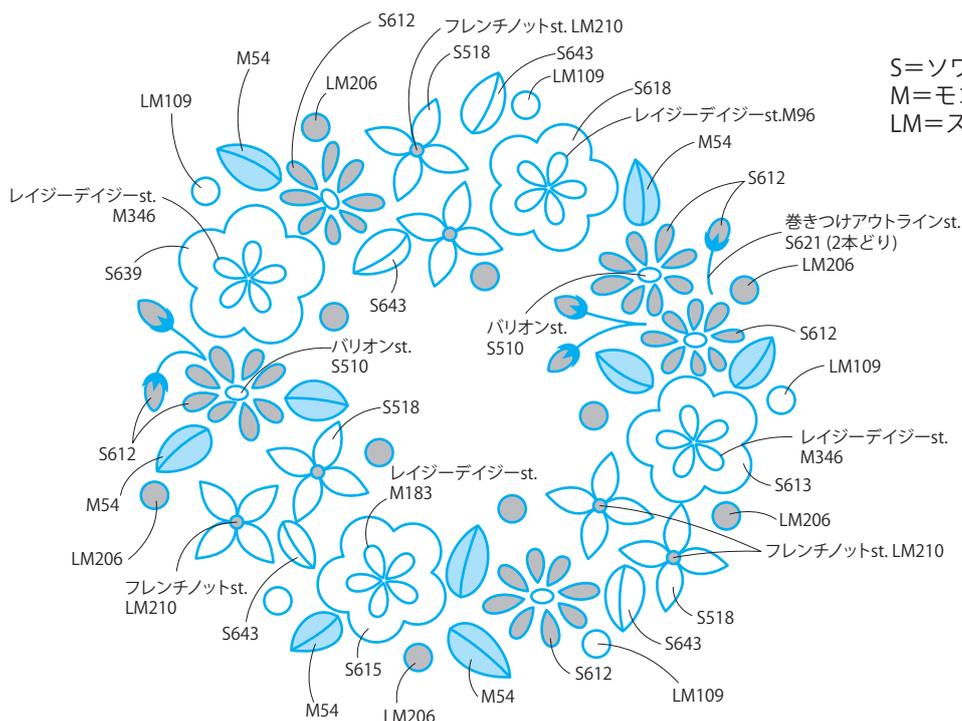
- 表布 (麻 ブルー) 20×35cm…1 枚 (麻 ブラウン) 13×45cm…1 枚
- 裏布 (綿麻 生成り) 40×45cm…1 枚 • 接着芯 40×45cm…1 枚
- がま口 (金古美) 12.5mm×5.5cm…1 個

### 使用糸

- ソワエ (色番 510・518・612・613・615・618・621・639・643)
- MOCO (色番 54・96・183・346 撚りひも、タッセル用 270)
- スパークルラメ (色番 109・206・210 タッセル用 210)

## 1. 表布に刺しゅうをする

- モコ・スパークルラメはすべて 1 本どり
- ソワエは指定以外 3 本どり (撚りをもどして使う) ※下記参照
- 指定以外サテン st. フレンチノット st. はすべて 2 回巻



S=ソワエ  
M=モコ  
LM=スパークルラメ

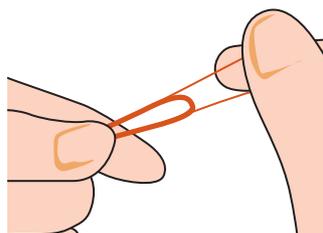
ステッチ見本



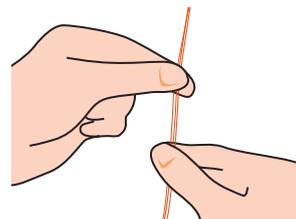
### 撚りをもどす方法



1. 糸を適当な長さに切る

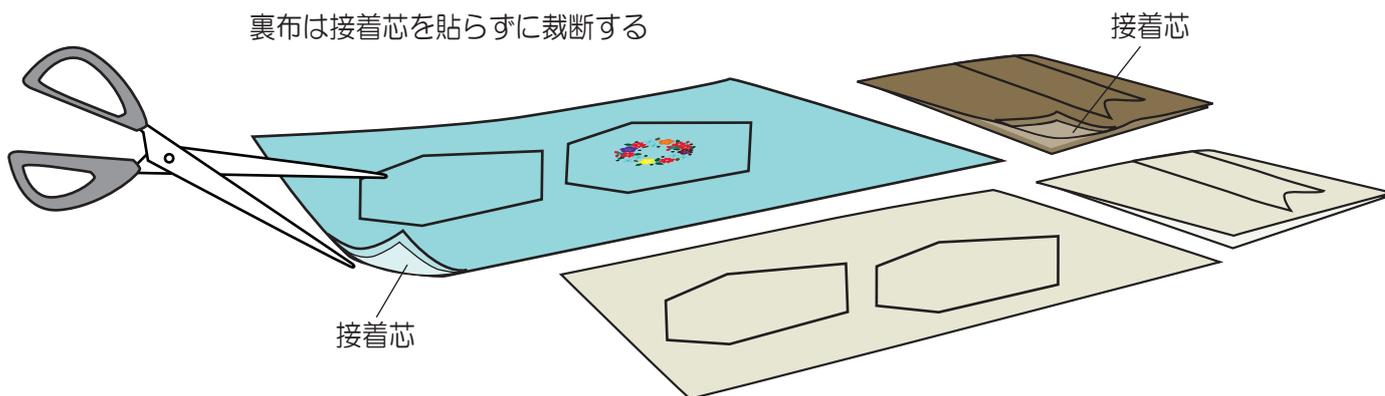


2. 切った糸を 2 つ折りにし、折り山から 1 本ずつ抜く

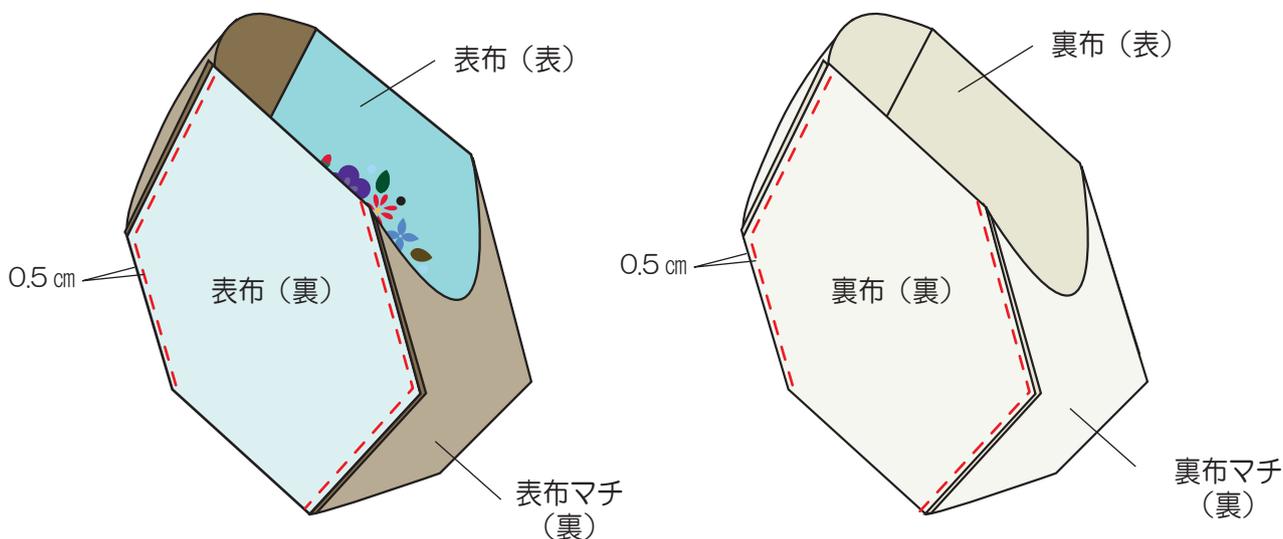


3. 抜いた糸を必要本数揃える

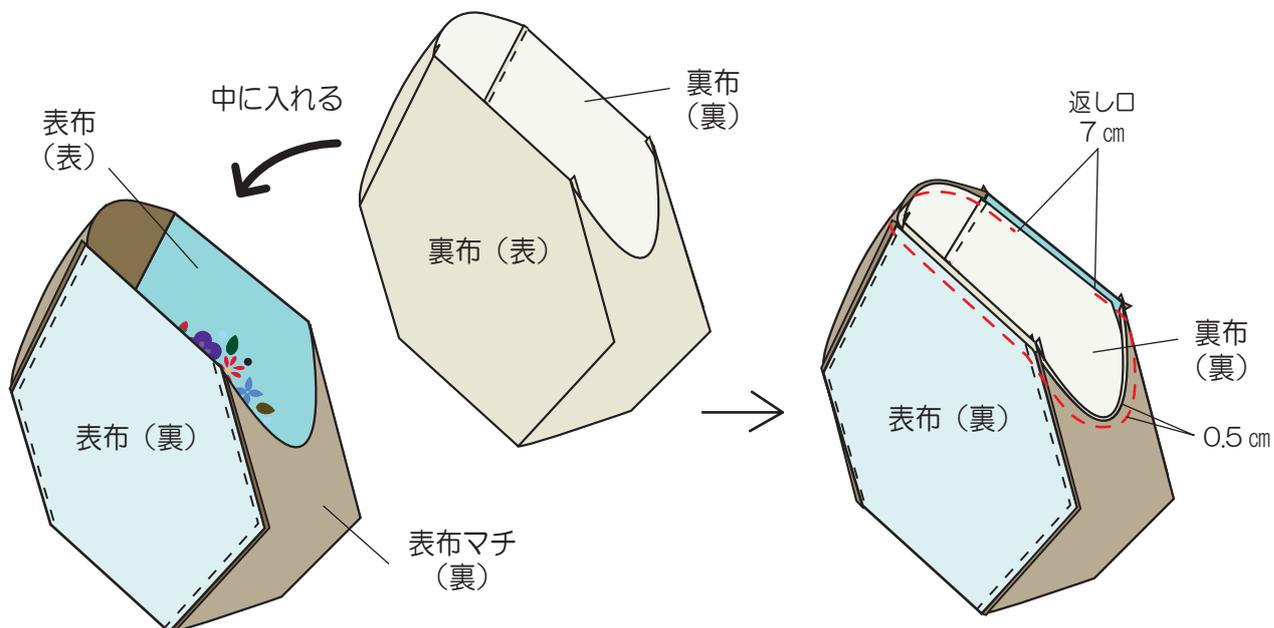
## 2. 表布に接着芯を貼り、 裁断する



## 3. 表と裏をそれぞれ袋に仕立てる

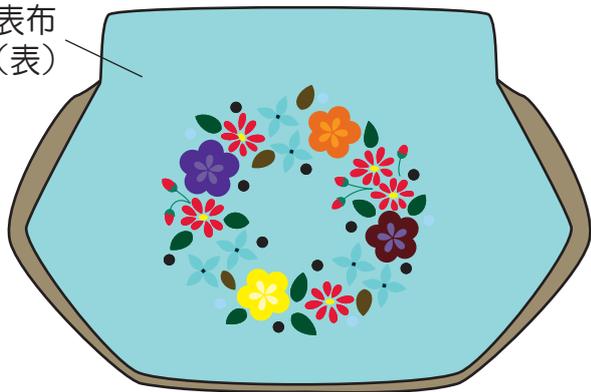


## 4. 3.を中表に合わせ、 返し口を残して縫い合わせる

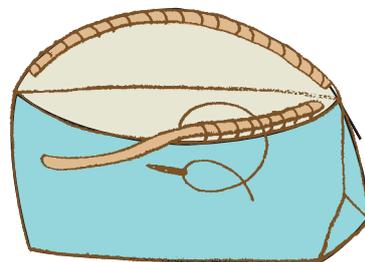


## 5. 返し口から表に返し、がま口金具をつける

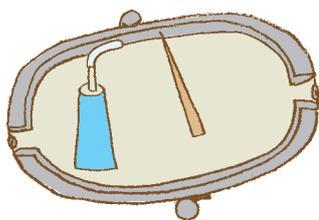
表布  
(表)



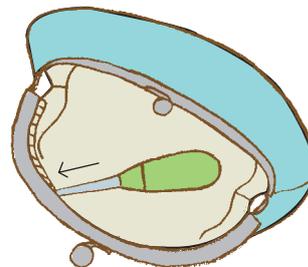
- 1 口金のサイズに合わせて紙ひもをカットし、  
入れ口の内側に縫い付ける



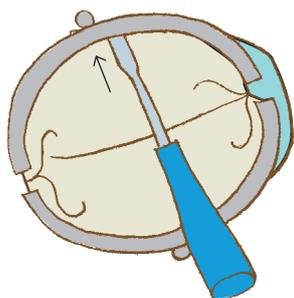
- 2 口金の溝に金属用ボンドを少しずつ入れ、  
つまようじで薄くまんべんなくのばす



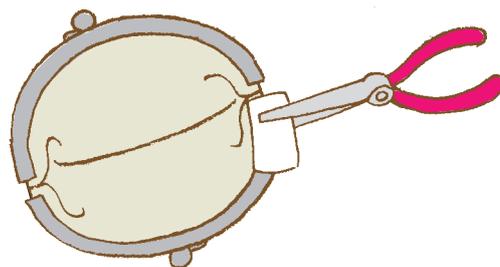
- 3 袋布の中心と口金の中心を合わせながら  
紙ひものついた入れ口を目打ちで押し込む



- 4 マイナスドライバーで更にしっかりと  
紙ひもを口金の奥に押し込む

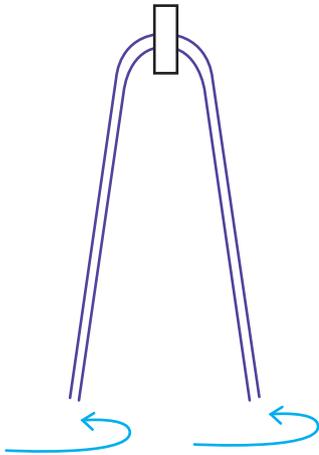


- 5 口金の端4箇所を傷がつかないように当て布を  
してラジオペンチで締める



## 6. 燃りひもをつくる

- ① 60cmにカットした2本のMOCOの中心をテープで固定し、約半分の長さになるまで一方方向に燃る



- ② 両端を合わせ、テープを外すとそのまま2本がねじれるので端を結んでおく。

テープをとる

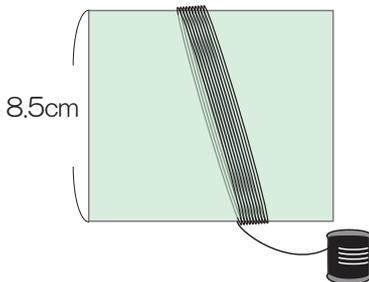


合わせる

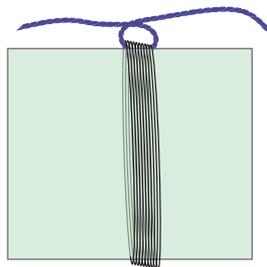


## 7. タッセルをつくる

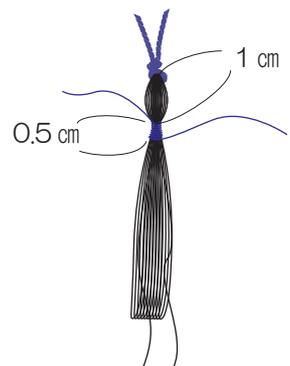
①



②



③

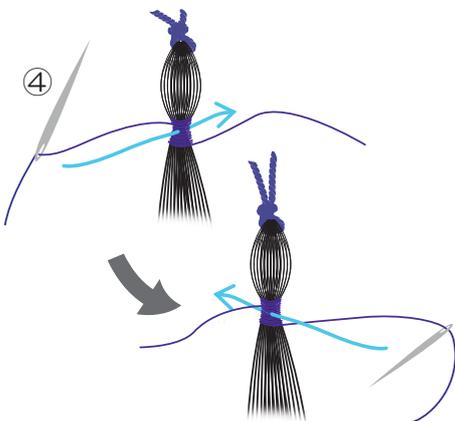


- 厚紙にスパークルラメを400周巻いてカット。このとき、糸はひっぱりすぎないようにする

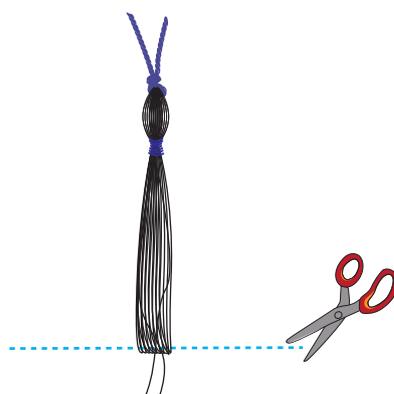
- 先ほどつくった燃りひもを束に通し、2回しっかりと結ぶ

- 厚紙を外し、上から1cmの所を30cmにカットしたMOCOで巻く

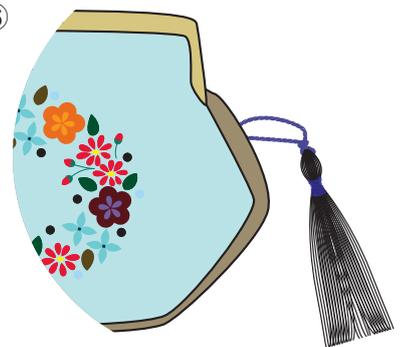
④



⑤



⑥



- 残った糸に針を通し、巻きつけた所に数回刺し止めてカットする

- わの部分を持ち上げ、形を整える

- 口金のカンに通し、端をしっかりと結ぶ